

はじめての論理国語のレビュー

はじめての論理国語と論理エンジンの違いは?

出口汪さんの本『はじめての論理国語』は、文章を論理的に読む力を身に つけるための問題集です。

「はじめての論理国語」とは

「論理」とは、物事の道筋や、つながり、そして法則などのことをいいます。

日本語の文章を理解するためにも「論理」は重要で、出口さんの考える日本語の論理とは以下の4つの柱から成り立っています。

- ・イコールの関係(A=B)
- ・対立関係(A vs B)
- ・因果関係(AによってBがおこる)
- ・分の要点(主語・述語・目的語の関係)

つまり、この4つの柱を理解することができれば、日本語の文章をただしく読み取ったり、自分の考えを論理的に話したり書いたりする力を身につけることができるようになると考えられています。



この「論理的に読解する力」は、2020年の大学入試改革で重要視されるようになった「思考力を必要とする問題」を解くためにも欠かせないものです。

この「論理的に読解する力」を、小学生のうちから育てるために開発され たのが『はじめての論理国語』というわけです。

「はじめての論理国語」と「論理エンジン」について

おなじく出口汪(でぐちひろし)さんが開発された問題集には『論理エンジン』というものもあります。

『論理エンジン』もまた、論理的に読解する力を育てるための問題集です。

『はじめての論理国語』と『論理エンジン』の違いとしては、 『はじめての論理国語』は、「基礎が学べる教科書」で、

『論理エンジン』は「はじめての論理国語」で学んだことをもとに問題にチャレンジしていく「実践(問題集)」的な立ち位置であることです。

たとえば『はじめての論理国語』は丁寧な説明があるけれども、演習問題は『論理エンジン』よりも比較的少なくなっています。

対して、『論理エンジン』は問題が多くなっていて、文章も長い傾向にありますが、『はじめての論理国語」のように、はじめのくわしい説明がないので注意が必要です。





はじめての論理国語はどれから買えばいいの?

『はじめての論理国語』シリーズは、「小丨レベル」から「小6レベル」 までのレベルに分かれていますが、子供の学年と同じレベルのものを買う必 要はありません。

「実際の学年」ではなく、「その子自身の国語力」に合わせてレベルを選びましょう。

高学年でも小 | レベルからやったほうが良い場合もあれば、逆に小学 | 年 生でも小 3 レベルがピッタリな場合もあるというわけです。

後ほど説明する「各レベルの内容」と、「試し読みをする方法」で、あらかじめ確認をしてみてから買うのが良いでしょう。

はじめての論理国語の小ーレベルの内容は?

「はじめての論理国語」は、子供の国語力に合わせて、どのレベルを買えば良いのか判断する必要があるので、それぞれのレベルではどんな内容になっているのかを確認するのをオススメします。

小 I レベルの「5WIH」が小 2 レベルでもまた登場するように、同じテーマが上のレベルでも出てきたりしますが、同じテーマでも、レベルが上がると内容が細かくなっていたり、難しくなっていたりします。





「はじめての論理国語」小Iレベル

	ステップ	内容
	ステップI	具体と抽象
	ステップ2	対立関係
	ステップ3	形容詞
W. Total	ステップ4	5W1H
	ステップ5	文の要点
Moor	ステップ6	文の構造を理解する
	ステップ7	作文の基本
	ステップ8	接続語記号問題
	ステップ9	心情読解
	ステップ 10	クリティカル・シンキングの基礎

「はじめての論理国語」小2レベル

	ステップ	内容	
	ステップI	言葉のつながり	
FB = (ステップ2	文の成り立ち	
The state of the s	ステップ3	文の構造の理解	
V VP	ステップ4	文の要点の理解	可知能量
	ステップ5	接続語	
	ステップ6	指示語の理解	
	ステップ7	5WIH	
	ステップ8	説明文の読解	
	ステップ9	物語文の読解	
	ステップ 10	助動詞	
	ステップII	助詞	
	ステップ 12	具体と抽象	





ステップ	内容
ステップ 13	対立関係
ステップ 14	因果関係
ステップ 15	クリティカル・シンキングの問題

「はじめての論理国語」小3レベル

	1 mrs 25/2	TE	
	ステップ	内容	
TO TOTAL OF	ステップI	具体と抽象	
WD O r	ステップ2	対立関係	
	ステップ3	文の要点の理解	
	ステップ4	言葉のつながり	300
	ステップ5	作文の基本	
	ステップ6	接続語	
	ステップ7	指示語の理解	
	ステップ8	説明文の読解	
	ステップ9	物語文の読解	
	ステップ 10	助動詞と助詞	
	ステップII	因果関係	
	ステップ 12	クリティカル・シンキングの問題	

「はじめての論理国語」小4レベル

語」小4	レベル	一一部港畫
ステップ	内容	
ステップI	論理の理解	
ステップ2	一文の構造	
ステップ3	一文の要点	
ステップ4	文脈力の養成	
ステップ5	描写のスキル	
ステップ6	三つの論理関係	





			-		
	ステップ	内容			
	ステップ7	心情把握			
	ステップ8	説明文			
	ステップ9	物語文			
	ステップ 10	事実と意見			
	ステップII	意見と理由			
	ステップ 12	総合的な問題			
	ステップ 13	ディベート			
	ステップ 14	ロジカル・ライティング			
W Trillians	ステップ 15	クリティカル・シンキング			
MDOL					
「はじめての論理国語」小5レベル					
		Mongo			
77	•				

「はじめての論理国語」小5レベル

ステップ	内容
ステップー一文の構造	 単語と文節 自立語と付属語 体言と用言 活用 文の要点(主語と述語・主語の省略) 文の要点(目的語) 助動詞 助詞 1. 修飾語(副詞と連体詞) 2. 副語の照点
ステップ2 修飾と非修飾	 2. 副詞の呼応 3. 言葉のつながり① 4. 言葉のつながり② 5. 一文の構造図
ステップ3 一文の作成	1. 単文・重文・複文 2. 一文の作成(文節をならべかえて一文に) 3. 一文の作成(複文の文を一文に) 4. 一文の書きかえ(受動態・名詞化など) 5. 長い文を一文に分ける





ステップ	内容
	6. 一文の要約
	2.「つまり」と「たとえば」 3.「だから」と「なぜなら」
ステップ4	- 4. その他の接続語
文と文の倫理的関係	- 5. 接続語から先を予測する
	6. 指示語①
	7. 指示語②
746	1. 他者意識と論理
V	2. 話題と主張
	3. イコールの関係①
ステップ5	4. イコールの関係②
三つの倫理的関係	5. イコールの関係③
	6. 対立関係①
	7. 対立関係②
	8. 因果関係
	1. 文章の論理構造
- 0.	2. 要約問題
ステップ6	3. 説明文①
倫理的読解と解法	4. 説明文②
M 536	5. 助詞
-F	
ステップ7	2. 物語文①
心情問題の解法	3. 物語文②
THE PARTY OF THE P	4. 詩の読解
	1. 描写のスキル
ステップ8	2. ロジカルライティング
論理の実現	3. ディベートの基礎
_	1. 資料問題①
ステップタ	2. 資料問題②
未来志向型問題	3. 思考力をきたえる問題
	4. 事実と意見





ステップ	内容
	5. クリティカルシンキング
ステップIO 難関私立問題	1. 入試問題に挑戦(説明文)2. 入試問題に挑戦(物語文)

「はじめての論理国語」小6レベル

75 Told	ステップ	内容	
	ステップ I 一文の構成要素	 単語と文節 自立語と付属語 一文の要点① 一文の要点② 体言 活用 助動詞 助詞 	
TO TOTAL	ステップ2 一文の作成	1. 修飾語(副詞と連体詞) 2. 単文・重文・複文 3. 言葉のつながり① 4. 言葉のつながり② 5. 一文の作成 6. 一文の要約	
V VP	ステップ3 文と文の論理的関係	1.接続語① 2.接続語② 3.接続語から先を予測する 4.指示語	
	ステップ4 三つの論理的関係	1. 話題と主張 2. イコールの関係① 3. イコールの関係② 4. 対立関係 5. 因果関係	





	ステップ		内容	
		 I. 文章	の論理構造	
	ステップ5 論理的な読解と解法	2. 要約	問題	
		3. 説明	文①	
		4. 説明	文②	
		1. 心情	把握	
		2. 物語	文①	
	ステップ6	3. 物語	文②	
	心情問題の解法	4. 物語	文③	
	DO ELL	5. 物語	文④	
The state of		6. 韻文	•	
V VD 0				
	0		このスキル カルライティング	
	ステップ7		110711121	
	論理の実践	3. ディ·	ベートの基礎	
		1 3欠小り	BB B F A	
			問題①	
	ステップ8	2. 資料	力を鍛える問題	
	未来指向型問題		アイカルシンキング	
	水水16円至时 处		ィアリテラシー	
		J. //	1)))))	
		 1. 入討	問題に挑戦(説明文①)	
	ステップ9		問題に挑戦(説明文②)	
	難関私立問題		問題に挑戦(物語文)	
7-52	(1) EIN			
Will of				
V VD -				
			WINTER SOF	
			SUDON -	

